

(2) 年 教科【 技術科 】

使用教科書	技術・家庭 技術分野 TECHNOLOGY 開隆堂	
学習の目標 ・ねらい	・教材、教具を効果的に活用し、実験的・体験的な活動を多く取り入れ、問題解決や改善を図る能力を育成する。	
年間の 授業内容	前期	
	後期	10月 わたしたちの生活とエネルギー変換 電気エネルギーの利用 11月 動力の利用 エネルギー変換の実際 12月 製作品の構想と設計・製作 エネルギー変換に関する技術の評価・活用 1月 わたしたちの生活と生物育成 生物の育成 2月 作物の栽培 動物の飼育 3月 水産生物の栽培
特色ある 学習など	・作業の精度と安全の確保のため、グループで責任を持って実習を行っていく。 ・教育のデジタル化に対応できるようクロームブックを活用し、作業の確認や、振り返り、課題の整理を随時行っていく。	
評価の観点	・知識・技能…生活や社会で利用されている技術の理解と習得ができている ・思考・判断・表現…作品への工夫や作成中の課題を見出し、解決する力を身に付けている ・主体的に学習に取り組む態度…学習課題や、実習に意欲的に取り組むことができる	
評価の方法	・知識・技能…定期テスト、実習の各段階での点検で評価する ・思考・判断・表現…作品への工夫、作業評価カードでの問題発見と解決の手立てや作業の工夫で評価する ・主体的に学習に取り組む態度…課題の解決や実習に主体的に取り組んでいるかを総合的に評価する	
注意事項	・道具や工具、機械を使うため安全面に十分注意する。	